

人と自然の交流文化都市

# 丹波市

# わが街紹介

My Town

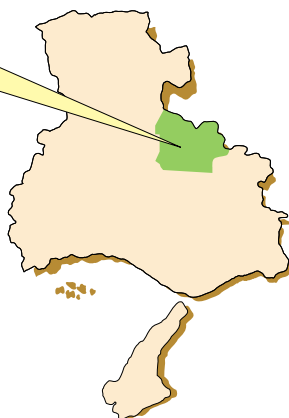
丹波市は、昨年11月1日に旧氷上郡6町（柏原町、氷上町、青垣町、春日町、山南町、市島町）が合併し誕生した街です。兵庫県東部に位置し、市内を南北に日本標準時子午線（東経135度線）が通っており、緑豊かな山々に囲まれた中山間地域にあります。瀬戸内海へ注ぐ加古川と日本海へ注ぐ由良川の支流である黒井川と竹田川が山々を縫うようにして流れており、

なかでも氷上町石生（いそう）の水分れ（みわかれ）は、海拔95メートルに位置する日本で一番低い中央分水界となっています。気候は、年間の寒暖差、昼夜間の温度差が大きく、秋から冬に発生する朝霧、夕霧は「丹波霧」と呼ばれ、豊かな自然環境に一層の深みと神秘さを醸し出しています。



## 丹波市データ

面積 / 493.28km<sup>2</sup>  
(平成16年11月1日現在)  
人口 / 73,061人  
(平成17年4月30日現在)



## 交通アクセス（市役所）

### 自動車

北近畿豊岡自動車道氷上インターチェンジから約5分  
中国自動車道滝野社インターチェンジから約40分

### 鉄道

JR福知山線石生駅からバスまたはタクシーで約10分

## 年中行事等

2月 / 厄除大祭（柏原地域）  
11月 / もみじまつり  
高源寺（青垣地域）  
円通寺（氷上地域）  
石龕寺（山南地域）

## 丹波市の物産

丹波市の物産をご提供いただきましたのでプレゼントいたします。



### ■応募方法

官製はがきに、住所・氏名・TEL・勤務先・組合員証番号（組合員証に記載された記号と番号）・共済組合へのご要望やご意見を記入のうえ、下記へお送りください。

### ■締め切り

平成17年8月19日（金）消印有効

### ■プレゼントの応募のあて先

〒650-0011  
神戸市中央区下山手通4-16-3  
兵庫県民会館内  
兵庫県市町村職員共済組合  
総務課広報担当 宛

※当選は賞品の発送をもって発表といたします。また、当選されなかった方にも、「丹波市観光パンフレット」を送付させていただきます。

※応募は、組合員お1人につき1通とさせていただきます。

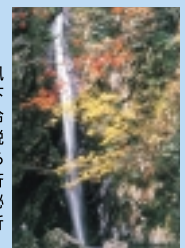
### ■前回の応募数 82通

たくさんのご応募ありがとうございました。今回もたくさんのご応募をお待ちしております。

### ■表紙の写真

#### どっこ 独鈷の滝

千年過杉の梢をわたる薫風も、18メートル余の絶壁を下る滝のしぶきに洗われて、冷たくさわやか。弘法大師伝説 独鈷の滝。洞窟の奥深く祭られる不動明王。浅山一伝育一伝流兵法成就跡。この秘境を屹立する岩山と四季折々の美しい自然が守る。



## 薬草薬樹公園・リフレッシュ館

薬草薬樹公園には薬草薬樹30種類を植栽し、多目的広場、野外ステージ、ちびっこ広場、芝の広場、水遊び場などがあります。リフレッシュ館では趣向を凝らしたガラス張りで半戸外の薬草風呂があります。レストラン「薬膳」では丹波の四季折々の食材を生かし、工夫を凝らした薬膳料理がお勧めです。



●住所 丹波市山南町和田338-1

●電話 0795-76-2121

## 柏原藩陣屋跡

元禄8年（1695）に大和宇陀から柏原へ国替になった織田信休は、正徳4年（1714）に幕府の許可を得て陣屋を造営。文政元年（1818）に焼失し、その後再建されたものが現在の建物です。現存部は再建当初の約5分の1で書院、式台、玄関など表御殿の部分が残っています。



●住所 丹波市柏原町柏原683・688

●電話 0795-73-0177  
(柏原歴史民俗資料館)

## 特産品等の紹介

### 「丹波栗」

丹波栗は、日本書紀においても記されているように、たいへん歴史が古く、その昔には各藩主が競って幕府や朝廷に献上していました。これが名声を高め、参勤交代を通じ全国に伝えられたといわれています。また、丹波栗は、栗の中でも粒がとて大きいのが特徴です。

